

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日 3月31日
- 期末配当金基準日 3月31日
- 中間配当金基準日 9月30日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 (お問い合わせ先) 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)
- 同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
- 単元未満株式の買取および買増請求 上記株主名簿管理人事務取扱場所・同取次所で取扱い、買取および買増請求に伴う手数料は無料といたします。なお株券等保管振替制度をご利用の株主様は、お取引証券会社等を経由してご請求ください。
- 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。
電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 公 告 の 方 法 当社のホームページ(<http://www.bond.co.jp/ir/koukoku/>)に掲載いたします。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 上 場 証 券 取 引 所 東京、大阪各証券取引所市場第一部

コニシ株式会社

大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 TEL:06(6228)2811
東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3 TEL:03(5259)5711



環境・社会報告書 2008発行

本年度は、「Konishi Report 2008 環境・社会報告書」と題し、当社のCSRを、わかりやすく具体的な取り組みでご紹介することにより、多くのステークホルダーに興味を持って読んでいただけるよう注力しました。「接着剤と環境」というものを考えるとき、従来、接着剤そのものの法規制対策などに焦点が当たりがちでありましたが、本報告書では接着剤の機能が「どのように環境に貢献しているか」について特集で取り上げています。

<http://www.bond.co.jp/environ/index.html> にてご覧いただけます。



KONISHI REPORT

株主通信

第84期

第2四半期 累計期間

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

コニシ株式会社

証券コード 4956

株主の皆様へ



代表取締役社長
福島 功

「ペーパーキレイ」

ペーパークラフトやパンチアートなどの紙用のりとして発売しました。細かい作業にも使いやすい細口ノズルを採用し、今までにない女性を意識したデザインを採用しました。



ごあいさつ 株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社第84期第二四半期累計期間株主通信をお届けするにあたり、平素よりの格別のご高配に対しまして厚く御礼申し上げます。

業績について 当第2四半期連結累計期間における日本経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した金融不安や米国経済の減速懸念、原油をはじめとする原料価格高騰などの影響により企業収益の悪化がみられると同時に企業の設備投資や個人消費も減速傾向がみられ、国内景気は後退局面に転じました。当社グループの関連業界では、建設業界は改正建築基準法の施行による混乱で大幅減となった昨年度よりは回復しているものの低い水準にとどまっており、工事関係も公共投資が依然低調に推移しております。また、自動車業界はガソリン高や景気の後退により、後半の国内新車販売、輸出が前年割れの状態で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、ボンド事業部門の営業・研究・生産と化成品商事部門を加えた四位一体の協力体制を強化して、製商品・市場・人材の育成や製品統合による合理化、生産・物流の効率化等により安定利益の創出と確保に努めてまいりました。

ボンド事業部門では、工業用接着剤は、生産工場用においては弾性接着剤や離型剤が順調に伸びており、建築工事用においては建築補修、土木補修・補強用が堅調に推移しました。しかし、内装施工用においては新設住宅着工戸数が昨年度より回復しているものの一昨年の水準

までの回復には至らず、特に需要が低迷しているマンションを中心に低い水準での停滞の影響を受け、販売数量、売上高ともに減少しました。一般家庭用接着剤は、個人消費の低迷による影響を受けつつも販売努力によりSUポリマー製品、補修材が好調に推移し、販売数量、売上高ともに微減にとどまりました。シーリング材はビル建設用シーリング材、一般住宅用製品ともに好調に推移し、売上高が増加しました。サンライズ・エム・エス・アイ(株)は住宅用シーリング材が好調に推移したことにより売上高が増加しました。

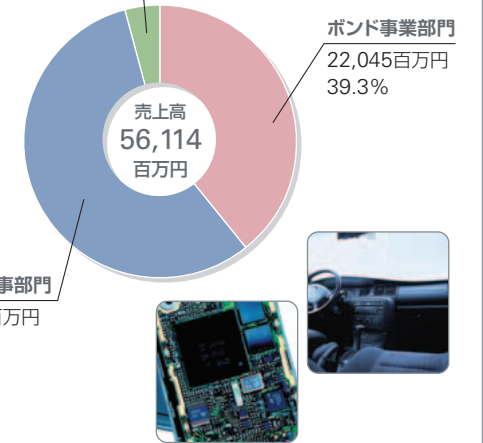
以上の結果、売上高は220億45百万円(前期比1.6%増)となりましたが、更なる原材料価格の上昇に価格転嫁が追いついていない状況にあり利益面で大きな影響を受け、営業利益は4億42百万円(前期比36.1%減)となりました。

化成品商事部門では、化学工業向けはエタノールを含む工業薬品が、塗料業界向けは特殊塗料などが好調に推移し、売上高が増加しました。電子・電機業界は現地生産化が進むなどで伸びが鈍化し厳しい局面を迎えておりますが、新市場の開拓を進め、事業領域の拡大を図ることにより、売上高は減少したものの利益率が向上しました。自動車業界は北米の不振から9月より影響を受け始めましたが、前半は好調に推移したことにより、売上高が増加しました。丸安産業(株)は、薄膜が好調に推移し、売上高が増加しました。

以上の結果、売上高は318億27百万円(前期比0.3%増)、営業利益は4億51百万円(前期比1.5%増)となりました。

■【連結】セグメント別売上高構成比

その他の部門
2,241百万円
4.0%



その他の部門では、ボンドエンジニアリング(株)は耐震補強工事が好調に推移し、日本ケミカルデータベース(株)は化学品データベース関連ソフトの販売好調により、売上高22億41百万円(前期比10.6%増)、営業利益は89百万円(前期比169.0%増)となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高561億14百万円(前期比1.2%増)、営業利益9億79百万円(前期比16.0%減)、経常利益10億1百万円(前期比12.7%減)、四半期純利益5億30百万円(前期比114.3%増)となりました。

会社の概要 (平成20年9月30日現在)

- **設立** 大正14年9月25日
- **資本金** 46億01百万円
- **従業員数** 連結997名、単独725名
- **事業所**
 - 本店**
〒541-0045
大阪市中央区道修町1丁目6番10号
 - 大阪本社**
〒541-0045
大阪市中央区道修町1丁目7番1号
北浜TNKビル
 - 東京本社**
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町2丁目3番地
竹橋スクエア
 - ボンド営業本部**
〒541-0046
大阪市中央区平野町2丁目1番2号
沢の鶴ビル
 - 支店**
名古屋、福岡、札幌
 - 営業所**
仙台、北関東、南関東、金沢、広島、高松
 - 製造拠点**
栃木工場、浦和工場、滋賀工場
 - 研究所**
浦和、大阪

■ 役員 (平成20年10月1日現在)

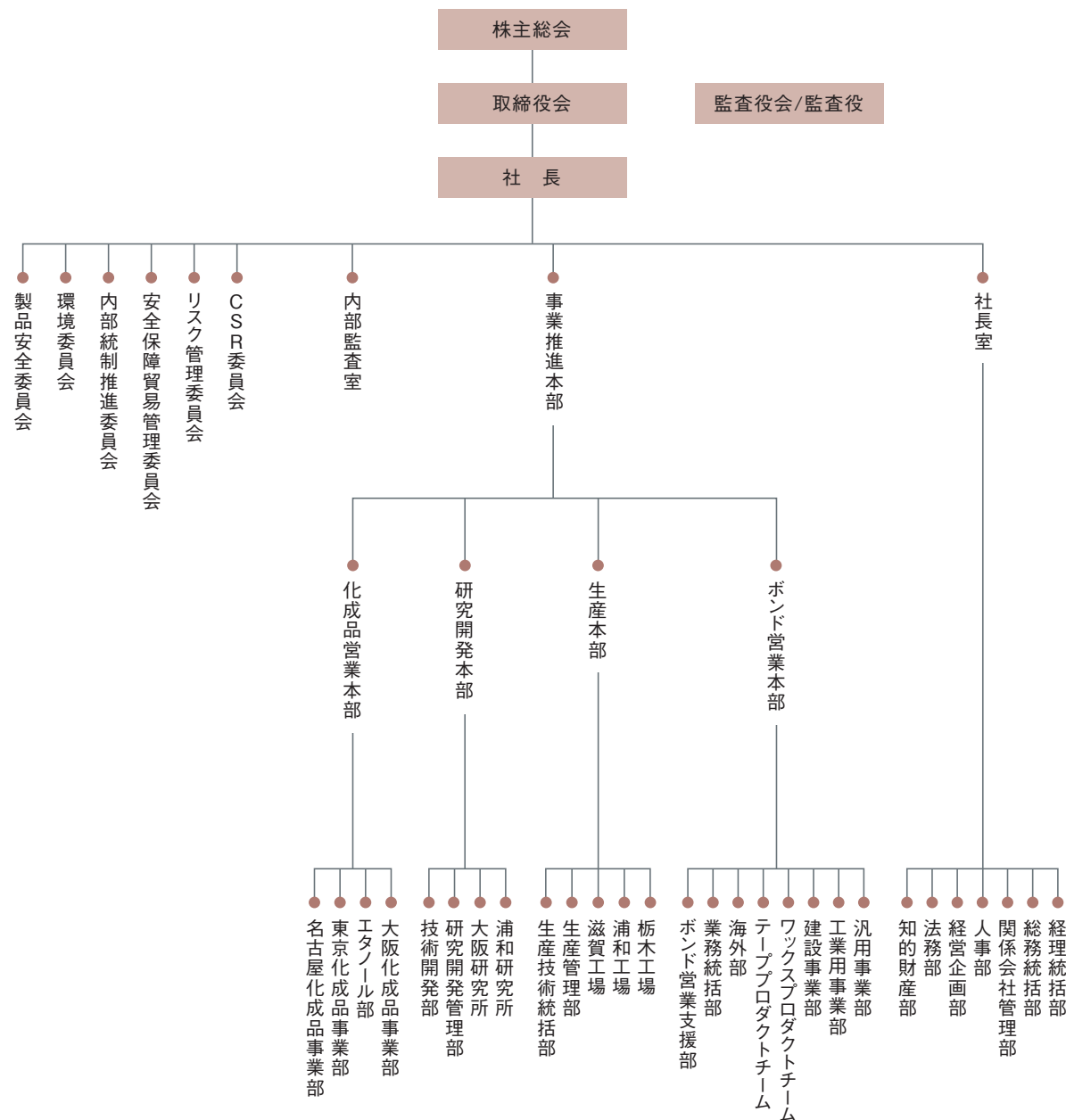
- | | | |
|----------|----|-----|
| 代表取締役会長 | 巽 | 英太郎 |
| 代表取締役社長 | 福島 | 功 |
| 専務取締役 | 大丸 | 智夫 |
| 専務取締役 | 小路 | 英敏 |
| 常務取締役 | 尾張 | 正厚 |
| 常務取締役 | 東郷 | 正人 |
| 取締役 | 小西 | 哲夫 |
| 取締役兼執行役員 | 山下 | 博史 |
| 取締役兼執行役員 | 五島 | 洋文 |
-
- | | | |
|-------|----|----|
| 常勤監査役 | 長島 | 帥武 |
| 監査役 | 井上 | 洋一 |
| 監査役 | 杉尾 | 嘉昭 |
| 監査役 | 竹内 | 鈴子 |
-
- | | | |
|------|----|----|
| 執行役員 | 岡戸 | 邦雄 |
| 執行役員 | 横田 | 隆 |
| 執行役員 | 浜多 | 慶一 |

(注1)平成18年6月1日付で執行役員制度を導入しました。
 (注2)監査役 井上洋一氏、杉尾嘉昭氏および竹内鈴子氏は、社外監査役であります。

■ [連結]セグメントと連結対象子会社

セグメントの名称	コニシ株式会社	連結対象子会社
ボンド事業部門	ボンド部門	水口化学産業株式会社 ボンドケミカル商事株式会社 ボンド販売株式会社 科陽精細化工(蘇州)有限公司 サンライズ・エム・エス・アイ株式会社
化成品商事部門	化成品部門	科呢西貿易(上海)有限公司 丸安産業株式会社 台湾丸安股份有限公司 Kony Sunrise Trading Co., Ltd.(タイ)
その他の部門	不動産部門	ボンドエンジニアリング株式会社 日本ケミカルデータベース株式会社 コニシ工営株式会社 ミクニペイント株式会社

組織図 (平成20年9月30日現在)



四半期連結財務諸表

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	50,634	流動負債	32,005
現金及び預金	7,550	支払手形及び買掛金	25,527
受取手形及び売掛金	35,119	短期借入金	1,736
有価証券	499	1年内償還予定の社債	1,000
商品及び製品	4,427	1年内返済予定の長期借入金	82
仕掛品	172	未払法人税等	456
原材料及び貯蔵品	645	賞与引当金	876
未成工事支出金	1,247	役員賞与引当金	19
その他	1,072	その他	2,306
貸倒引当金	△99	固定負債	5,017
固定資産	18,382	長期借入金	130
有形固定資産	11,923	退職給付引当金	1,854
建物及び構築物(純額)	4,334	役員退職慰労引当金	507
機械装置及び運搬具(純額)	1,974	負のれん	2
土地	5,151	その他	2,521
その他(純額)	462	負債合計	37,022
無形固定資産	206	[純資産の部]	
その他	206	株主資本	30,604
投資その他の資産	6,251	資本金	4,601
投資有価証券	3,014	資本剰余金	4,180
その他	3,444	利益剰余金	22,300
貸倒引当金	△206	自己株式	△477
資産合計	69,016	評価・換算差額等	29
		その他有価証券評価差額金	△59
		為替換算調整勘定	88
		少数株主持分	1,360
		純資産合計	31,994
		負債・純資産合計	69,016

■ 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
売上高	56,114
売上原価	48,862
売上総利益	7,252
販売費及び一般管理費	6,273
営業利益	979
営業外収益	146
受取利息	12
受取配当金	50
為替差益	20
その他	62
営業外費用	123
支払利息	28
売上割引	76
その他	17
経常利益	1,001
特別利益	146
固定資産売却益	0
貸倒引当金戻入額	19
投資有価証券売却益	126
特別損失	116
固定資産処分損	11
投資有価証券評価損	91
会員権評価損	2
役員退職慰労金	10
税金等調整前四半期純利益	1,031
法人税、住民税及び事業税	442
法人税等調整額	30
法人税等合計	472
少数株主利益	28
四半期純利益	530

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,031
減価償却費	585
のれん償却額	55
投資有価証券評価損益(△は益)	91
投資有価証券売却損益(△は益)	△126
会員権評価損	2
有形固定資産処分損益(△は益)	7
有形固定資産売却損益(△は益)	△0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	44
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△24
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△58
受取利息及び受取配当金	△62
支払利息	28
売上債権の増減額(△は増加)	772
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,561
仕入債務の増減額(△は減少)	△48
その他	904
小計	1,635
利息及び配当金の受取額	60
利息の支払額	△33
法人税等の支払額	△476
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,185
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△498
有価証券の売却による収入	500
有形固定資産の取得による支出	△311
有形固定資産の売却による収入	0
投資有価証券の取得による支出	△22
投資有価証券の売却による収入	213
その他	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	114
長期借入金の返済による支出	△49
リース債務の返済による支出	△0
配当金の支払額	△201
少数株主への配当金の支払額	△18
自己株式の売却による収入	0
自己株式の取得による支出	△291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△447
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	19
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	641
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,449
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	7,091

四半期連結財務諸表

個別業績の概要 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

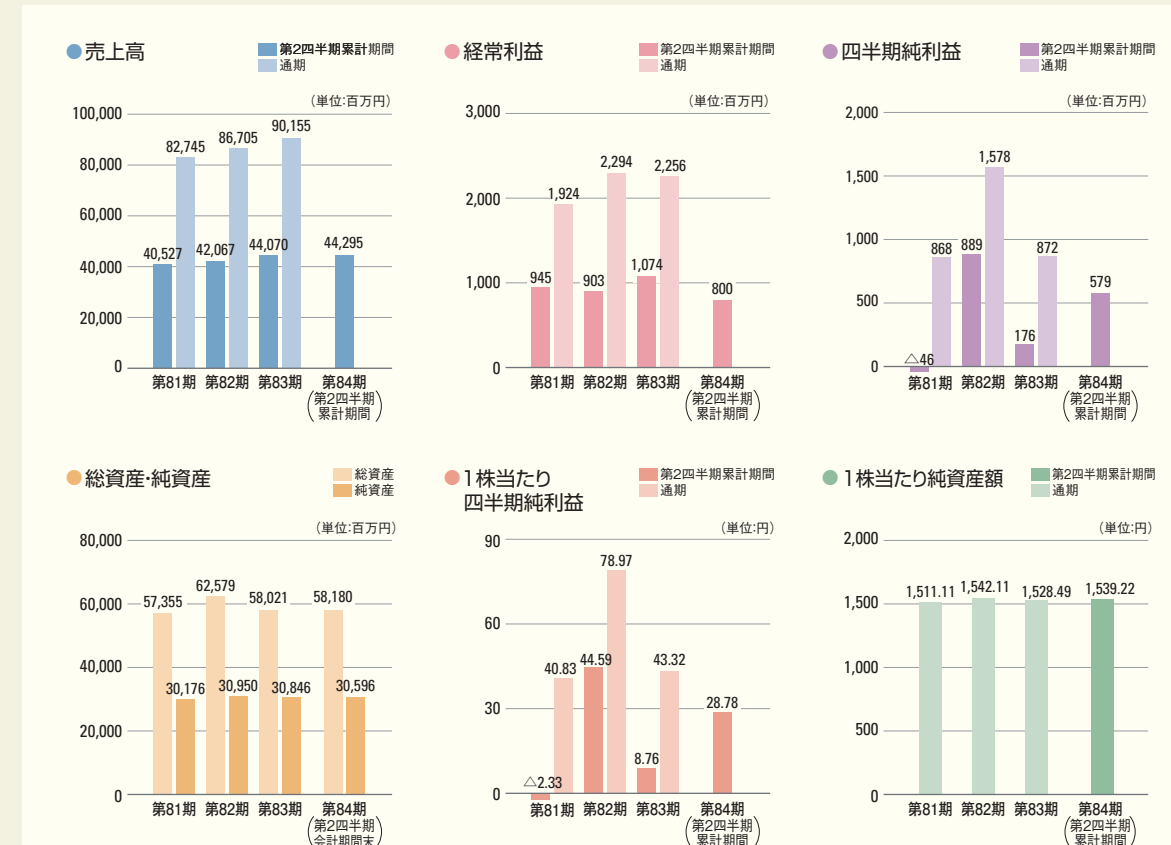
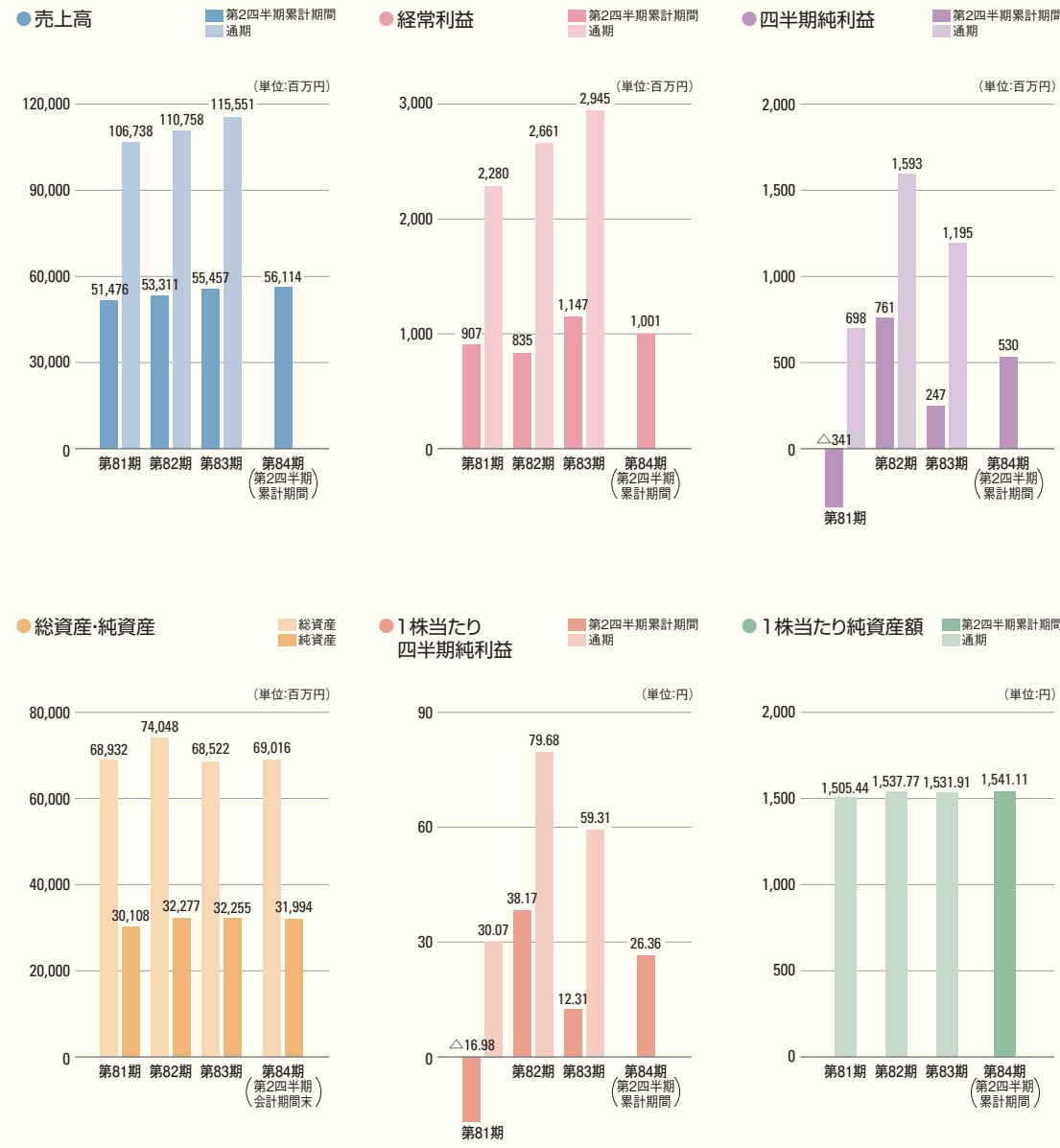
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別経営成績

科目	21年3月期 第2四半期	20年3月期 第2四半期
売上高	44,295百万円	44,070百万円
営業利益	630百万円	994百万円
経常利益	800百万円	1,074百万円
四半期純利益	579百万円	176百万円
1株当たり四半期純利益	28円78銭	8円76銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—	8円72銭

個別財政状態

科目	21年3月期 第2四半期	20年3月期
総資産	58,180百万円	58,021百万円
純資産	30,596百万円	30,846百万円
自己資本比率	52.6%	53.2%
1株当たり純資産	1,539円22銭	1,528円49銭



株式の状況 (平成20年9月30日現在)

■ 株式数

発行可能株式総数	80,400,000株
発行済株式総数	20,348,720株
1単元の株式数	100株
株主数	3,871名(前期末比122名減)

■ 大株主 (上位10名)

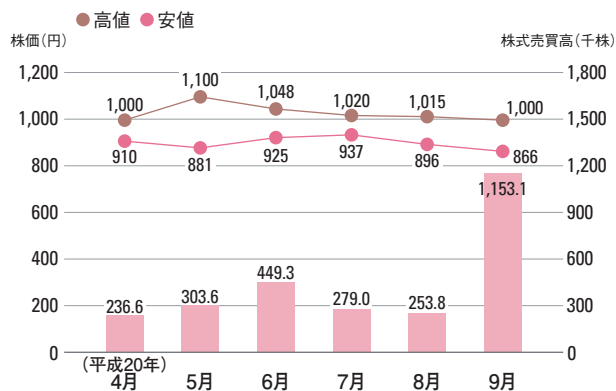
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
小西信一郎	1,485,276	7.4
コニシ共栄会	1,278,700	6.4
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	785,800	3.9
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	729,500	3.6
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4G)	460,400	2.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	452,000	2.2
小西千代子	405,424	2.0
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシー サブアカウントアメリカクライアント	383,700	1.9
コニシ従業員持株会	371,828	1.8
井上道子	345,000	1.7

(注1) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)、同(信託口4G)および日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、すべて信託業務に係る株式であります。

(注2) 出資比率は、小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。

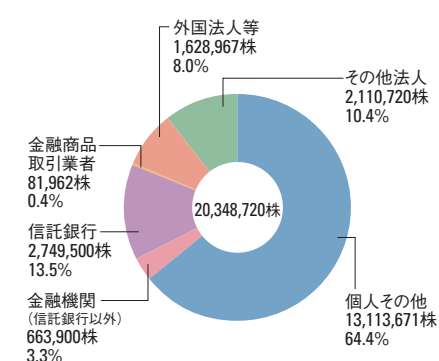
(注3) 出資比率は自己株式(471,103株)を控除して計算しております。

■ 株価および株式売買高の推移

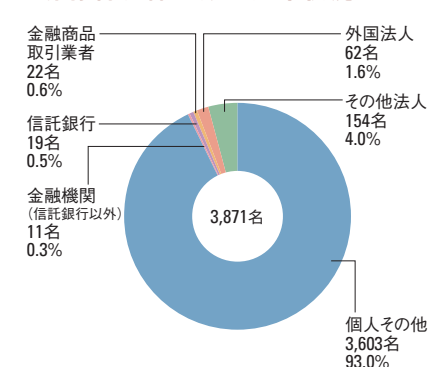


※株価:東京証券取引所 ※株式売買高:東京・大阪証券取引所通算

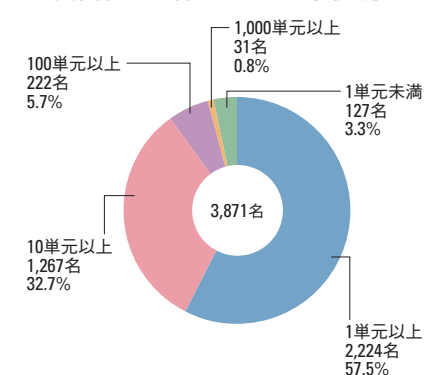
■ 所有者別株式数の分布状況 ※自己株式含む



■ 所有者別株主数の分布状況



■ 所有株数別株主数の分布状況



平成21年1月5日施行の 株券電子化実施に伴うお知らせ

株券電子化前後における 単元未満株式買取・買増のご請求について

株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求および買増請求につきまして、以下のとおりとなりますので、ご注意ください。

1

証券保管振替制度をご利用でない 単元未満株式に関するご請求

1. 単元未満株式買取請求

平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。
また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。

2. 単元未満株式買増請求

平成20年12月12日(金)から平成21年1月25日(日)までは、
受付をいたしません。

2

証券保管振替制度をご利用の 単元未満株式に関するご請求

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。